

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名				
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 2日 ~ 令和6年 12月 20日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	24	(回答者数)	17
○従業者評価実施期間	年 月 日 ~ 年 月 日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数)	8
○事業者向け自己評価表作成日	2006年 12月 2日 ~ 令和6年 12月 20日			

○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	記録や振り返りを大切にしながら、よりよい支援につなげる取組を続けています。	活動に合わせてスペースの使い方を工夫し、見通しを持って過ごしやすい環境を整えています。	地域とのつながりを少しづつ広げ、交流の機会を増やしていくよう検討しています。
2	子どもの特性に合わせて環境や関わり方を工夫し、安心して過ごせるよう支援しています。	静養できる場所を確保し、必要に応じて気持ちを落ち着けられるよう配慮しています。	研修で学んだことを共有し、日々の支援に活かせるよう職員間の学びを深めていきます。
3	安全面の確認や訓練を継続し、子どもが落ち着いて通える場づくりに努めています。	支援前後に職員で確認や振り返りを行い、チームで同じ方向を向けるようにしています。	改善点を整理して取り組みやすくし、できることを積み重ねる形で見直しを続けます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流について、機会や内容が十分に伝わりにくい面があると受け止めています。	交流には事前調整や安全面の配慮が必要で、実施までに時間がかかることがあります。	気になる箇所を定期的に点検し、できるところから安全面の工夫を進めていきます。
2	設備面で気になりやすい箇所があり、より安全に過ごせるよう見直しが必要です。	建物の構造上、すぐに改善しにくい点があり、段階的な対応が必要になります。	個別の時間を確保しやすい運用を検討し、状況に応じた個別活動を増やしていきます。
3	活動の進め方によっては、個別の関わりが少なく感じられる場面があるかもしれません。	日々の運営の中で時間配分が難しく、個別支援の枠を増やしにくことがあります。	地域連携の進め方を整理し、計画的に取り組みながら実施内容も分かりやすく共有します。